

クロロガード（耐塩害・高耐久性コンクリート用混和材）

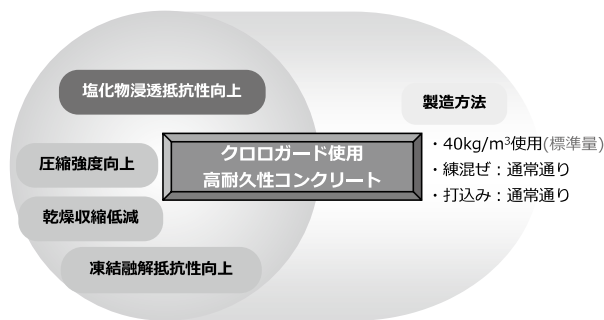
国土交通省NETIS（新技術情報提供システム）登録番号 CG-150009-A

クロロガードとは

クロロガードは、セメント等の結合材に対して、所定の量（標準使用量：40kg/m³）を置換して使用することにより、高い塩化物浸透抵抗性能をはじめとした、高耐久性コンクリートを製造することができる混和材です。

クロロガードを使用することにより、塩化物浸透抵抗性のほか、圧縮強度、乾燥収縮特性、凍結融解に対する抵抗性に優れたコンクリートを製造することができ、構造物の長寿命化、高耐久化、ライフサイクルコスト低減などを図ることができます。

クロロガードの特徴

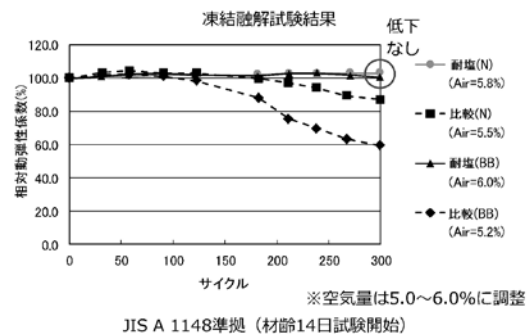
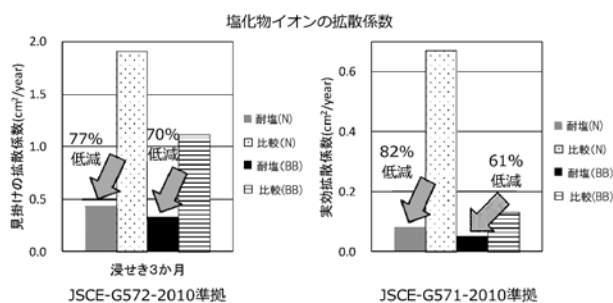


用途

- ・臨海で使用する構造物
- ・凍結防止剤の散布される構造物

- ◆埋設型枠
- ◆擁壁
- ◆水路
- ◆ボックスカルバート
- ◆その他

※高い塩化物浸透抵抗性能を求められる構造物に適しています。



・使用例



ボックスカルバート



HC床版



山口型境界ブロック